

魚津市新庁舎整備検討委員会 第11回会議 会議録（要旨）

【開催状況】

- 1 開催日時 令和7年1月31日（金）10:00～11:20
- 2 開催場所 魚津市役所4階 第1委員会室
- 3 出席者
 - （1）委員
石川委員、浦田委員、大島委員、大野委員、木下委員、清水委員（会長）、西村委員、野澤委員、平田委員、山本委員、吉森委員
 - （2）市
副市長、総務部長、財政課長ほか事務局員
 - （3）コンサルタント
株式会社 建設技術研究所
 - （4）コンストラクション・マネジメント
明豊ファシリティワークス株式会社
- 4 欠席者
伊藤委員

【関連資料】

- 資料1 魚津市新庁舎整備基本計画（案）
- 資料2 魚津市新庁舎整備基本計画（案）概要版

【会議内容】

- 1 開会
- 2 議題
 - （1）魚津市新庁舎整備基本計画（案）について
- 3 その他
- 4 閉会

【事務局】

資料１及び資料２について説明。

委員長

資料１と資料２について事務局から説明していただきました。ここまででご質問やご意見はありませんか。

A委員

資料２の２ページ⑥景観配慮に市産材の活用と記載されています。市産材とは木材のことだと思いますが、プール整備事業で木材を活用して難儀していると聞きましたので、極力使用しない方が良いと思います。

資料２の４ページ、跡地については、第１分庁舎は民間への譲渡も含めと記載されていますが、解体するということでしょうか。また、DXを推進する中で、第２分庁舎分の書庫は必要なのでしょうか。もっと精査した方が良いと思います。

事務局

木材の活用については、事務局としては、建物本体ではなく内装の一部や机・椅子等での活用を想定しています。

第１分庁舎は解体する予定です。また、書庫については、新庁舎開始時に 600 ㎡必要と考えており、新庁舎と第２分庁舎に 300 ㎡ずつ書庫を確保する想定です。新庁舎開庁時までに書庫面積を現状より半分にするのは難しいと考えますが、将来的にはペーパーレスを推進し、第２分庁舎の書庫の利用を減らしたいと思います。

B委員

概算事業費の 74.1 億円は、基幹系システムの見直しも想定した費用なのでしょうか。その場合、什器・備品等購入の 3.6 億円に含まれているのですか。

また、公園整備工事は新庁舎整備と一体的に行われるべきものと思いますが、その費用はいくらでしょうか。

事務局

資料１の 41 ページの表に記載のとおり、什器・備品等購入の 3.6 億円はデスクや椅子等の事務用品のみの金額です。表下部の※に記載のとおり、基幹系システムについては今後検討するため 74.1 億円には含まれていません。公園整備工事は、現在市内各地で実施している公園整備の一環として実施することになるので、概算事業費には含めていません。第１分庁舎の解体費用についても、解体せずに譲渡する可能性もあり不確定であるため、概算事業費には含めていません。

B委員

今回の概算事業費は 74.1 億円かもしれませんが、市の借金に関わることで市民としては気になります。関連事業の費用も見える化してほしいと思います。また、職員数が人口減少とあわせて減るものではないことは理解しますが、新しい機能を持った新庁舎ですので、AI 技術等が今後どうなるか考慮した上で見える化してほしいと思います。

事務局

ご指摘いただいた点は、基本計画時点では明記が難しいため記載できていませんが、今後検討し公表していくべきと考えています。

B委員

本検討委員会委員の任期は令和 7 年 3 月末で終了すると聞いていますが、4 月以降、情報はどのような形で知らされるのでしょうか。

事務局

本検討委員会は、基本計画策定にあわせて終了となりますが、基本設計を進めていく中で、皆様から意見を求める方法は検討していきたいと思います。

委員長

事業費の積上げや新しい機能を持った新庁舎の見える化についてはいかがですか。

事務局

検討状況の見える化については、市の広報や HP に掲載する新庁舎整備だよりを基本としつつ、他にどのようなやり方が良いか検討していきたいと思います。

B委員

想定される金額が不透明であるため申し上げました。新庁舎整備は大きな事業ですので透明性の担保をお願いします。

C委員

資料 2 の 6 ページ（3）フロア構成及び各フロアのゾーニングの 6 つのポイントは良いと思いますが、4 つのモデル案に反映されていないように感じます。窓口部門を 1 階に集約することは大切ですが、2 階以上については検討の余地があると思います。

事務局

基本設計以降において事業者より提案いただいて決定していきたいと考えているため、4 つのモデル案以外の配置になる可能性もあります。フロアゾーニングもあくまでイメー

ジとしてお示したものです。

D委員

資料2の6ページに議会エリアは低層階への設置を検討とありますが、フロアゾーニングでは議会が3階に配置されており整合がとれていないため、議会の配置に関するポイントは削除する等の対応を考えた方が良いと思います。

資料1の32ページの類似規模の新庁舎との比較について、職員1人当たりの面積は平均よりコンパクトに抑えられているようですが、議会関係は平均より多い面積となっています。46.5㎡/人を確保した理由を教えてください。

事務局

議会から、市民に開かれた議会とするため低層階への配置が要望としてありました。事務局としては1階には窓口部門を配置すべきと考えており、駐車場の確保との兼ね合いで建築面積が限られるため、低層階への設置として2階に議会を配置した案を作成しました。議会エリアの面積は、国の基準による算定の他に基準に含まれない室は現状面積と同等として計算した結果、現在の928㎡から790㎡になりました。この面積も決定している訳ではなく、設計段階で圧縮を検討する可能性もあります。

C委員

現在の議会は、傍聴しやすい環境ではないですし、議場も現在の議員数に対して広すぎると思います。もう少しコンパクトな方が議員にとっても良いと思います。

委員長

以前の検討委員会で、議場をフラットな構造とし、災害時等の避難に活用することもあるため面積を確保しているという説明があったと思いますがいかがでしょうか。

事務局

議場は国の基準等を基に設定しており、計画面積は現状より狭くなっています。災害時利用を考慮して議場面積を広くしたわけではありませんが、議場をフラットにして災害時も活用できるように整備したいと考えています。

E委員

新庁舎の工事期間中は、職員駐車場を来庁者用にするとしていますが、何台程度駐車可能ですか。また、その間の職員駐車場はどうするのですか。スケジュールによると4年間は新庁舎敷地内の駐車場を使用できないと思いますので、周辺道路に路上駐車が増えることが心配です。また、工事期間中の来庁者駐車場からの動線を考慮すると、子育て支援センター側にも入口を設けた方が良いのではないのでしょうか。あわせて、現時点から来なくて良い庁舎

を推進する必要があるのではないのでしょうか。

事務局

来なくて良い庁舎というのは、現在も取り組んでいます。工事期間中の職員駐車場については、民有地を借りることなども検討する必要があると思っています。なお、現在の職員用駐車場は 110 台程度駐車可能です。

E 委員

工事期間中、公園は今までどおり使用可能ですか。

事務局

現在の想定では、令和 10 年度から 11 年度の公園整備工事中は、公園の一部あるいは全体が使用できない可能性があります。

F 委員

来なくて良い庁舎の推進によりどのような成果があるかについて統計はありますか。そのようなデータも設計に必要だと思います。

事務局

確認しないとわかりません。来なくて良い庁舎を掲げているため、今後の設計にも反映する必要はあると思います。

F 委員

コンビニ等の導入に関して市民等からの要望があるようですが、近隣に店舗がありますので導入については検討が必要です。

事務局

設計以降、事業者から意見を聞き、事業者が示す条件が市として許容できるかを判断したうえで導入の有無を決定します。また、新庁舎の建物内に整備する場合でも、新庁舎面積を 6,500 ㎡より増やすことは想定していません。

B 委員

現庁舎では会議室をとれず、商工会議所等の会議室を使用することもあります。新庁舎では解消されるのですか。

事務局

各課にヒアリング等を実施のうえ、様々なサイズの会議室を複数確保することとなります。

した。会議が重なった場合には、現状と同様に外部の会議室をお借りする場合があります。

B委員

オンライン会議や来なくて良い庁舎等を踏まえたうえで、新庁舎の在り方の検討を進めてほしいと思います。

委員長

予定された議題はすべて終了しました。事務局から何かあればお願いします。

副市長

本日は様々なご意見をいただきありがとうございました。

基本計画については、案を取りまとめさせていただき、今後パブリックコメントを経まして最終決定になります。これまでの皆様の取り組み、ご協力に感謝いたしますとともに、最終の決定まで今しばらくご協力をお願いいたします。

基本計画を策定した後は、基本設計、実施設計、そして建設と事業に取りかかって参ります。これからも情報提供させていただきますし、皆様方のご意見をいただければと思いますので、今後も引き続きよろしくお願いいたします。

以上